

# やまたらけ

YAMADARAKE

早川のバスに揺られて



過疎高齢化が進み、生活のための交通手段も限られる早川町。その中で唯一の公共交通機関が、乗り合いバスである。乗客も少なくなり、本数も限られているが、住民の重要なライフラインとして、今も大切に利用されている。

初めて早川町を乗り合いバスが走ったのは、昭和十五年。早川橋から新倉(旧三里中学校前)間であった。それから七十有余年、存続の危機に面したこともあった。それでもバスは今も人々の様々な思いを乗せ、走り続けている。

今回は、そんな「乗り合いバス」に焦点を当て、乗り合いバスの歴史と今の町民の乗り合いバスに対する思いを綴ってみた。(若林一彦、中川裕幾)

表紙写真上: 村田一夫「富士川」村田一夫写真集」より

## やまっこの冒険

### No.10 早川中学校 3年生を送る会



早川中学校では毎年2月後半に「3年生を送る会」が行われます。一部は校内でのレクリエーション、二部は出し物が行われます。出し物は毎年変わり、先生方や1、2年生が練りに練って考え練習した合唱や劇などが行われる、早中ならではの心の込められた手作りの行事です。お世話になった

先生方から3年生に向けてのビデオレターも送られます。

今年は全校生徒19名、3年生は10名。3年生がどのような学校生活を送っていたか、1、2年生や先生方とどのような関係性を持ち、送り出されるか取材してきました。

レクでは、A、B、Cの縦割り班に分かれ、校内で宝探しやかくれんぼをし、得点を競いました。生徒だけでなく、先生方も一緒になって見守り、和気あいあいとした雰囲気を出していました。

出し物は、講堂に移動して行われました。やはり一部とは違い、1、2年生の緊張感が伝わってきました。けれども、呼びかけや劇を堂々と披露していました。途中爆笑を誘う場面も多々あったと同時に、感極まって泣く3年生もいるくらいの趣向を凝らした心の込められた会だといえます。

校長先生からは、「早中の特徴はファミリー、そして絆が深いことです。先輩、後輩と分け隔てなく仲が良いです。皆はそれが当たり前のように学校生活を送っていると思います。いつかその先の人生を送っていく中で物足りなさを感じる事が必ずあるはずですが、でも、ずっと忘れないでいてほしいです。」と言葉をいただいでいました。

早中の卒業生として、これからも胸を張り、学んだことを思う存分活かし、羽ばたいてほしいと切に願います。



#### 読者の声

- 早川に暮らす人々の生き様がいきいきと伝わってきた。みなさんとの信頼関係がよく伝わる、気のおけない会話がふんだんに散りばめられていた。(お名前記載なし)
  - 様々な木の特性や、それを活かす昔からの知恵を学ぶことができました。近くの森を歩くときの楽しみが増えました。(お名前記載なし)
- 上流研:木の特性を活かして暮らす方々が早川にいらっしやるとよく知っていただけて嬉しく思います。

#### ■NEXT やまだらけ

No.93 (2020年6月お届け)

#### 「早川で星を見る」

早川は、空気が綺麗で、光害がないため、美しいたくさんの星を見ることがができる。No.93では、綺麗な星を見る機会が多い冬や春に焦点を当て、星に詳しい町民やガイドの方と共に早川で星を見た。

サイトテック株式会社  
**SAITOTEC**

◆ドローンの設計・開発・販売・保守・サービス全般  
南巨摩郡身延町寺沢3250  
TEL 0556-48-8378 / FAX0556-48-8387  
www.saitotec.com  
※各種ドローンセミナー受付中、御相談下さい。

#### やまだらけ定期購読のお願い

「やまだらけ」では、今後も「山の暮らしの価値」と、それを後世に守り伝える人々の活動を応援して参ります。やまだらけは、広告料と会員の皆様の会費で成り立っています。会員の皆様には、やまだらけを毎月お届けいたします。会員として、この取り組みを支えてください。

【年会費】正会員:10,000円 賛助会員:3,000円  
【振込先】ゆうちょ銀行 〇二九店  
当座 0095644  
【名義人】特定非営利活動法人  
日本上流文化圏研究所

早川の魅力の一つという温かさ、アットホームさではないかと思っっています。バスに乗車しても、中学生の学校生活を見せていただいても共通していることです。早川の良さを改めて実感したと同時に、これからもこのような早川らしさが続いていけばいいなと思っています。(望月千加)

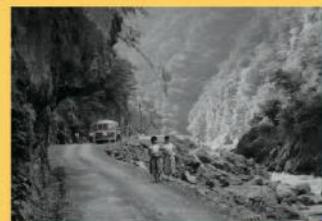
山を覗けば宝の山  
**やまだらけ**

発行元/NPO法人日本上流文化圏研究所  
住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727  
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268  
http://www.joryuken.net/

早川町は、昭和31年9月、本建、五箇、硯島、都川、三里、西山の六か村が合併し、誕生した。これらの集落間および他町村との交通網は、川沿いではなく、峠道と山道に支えられていた。旧中富町中山から荒金峠を越える早川街道が表交道路で、これから何本かの枝道があり、流域外の村落や他県に通じていた。しかし大正7年、早川を利用する水力発電計画により、豊富な水量を利用した物資の運搬ができなくなったため、早川に沿った平坦道路の開削が進められた。そのようにして「県道南アルプス公園線」の端緒が開かれたのである。

「県道南アルプス公園線」は、現在町内外を結ぶ唯一の幹線道路として、町の生命線を担っている。今では全線が舗装され、道幅も十分に確保されているが、当時は、幅も狭く、未舗装の曲がりくねった悪路であった。軌道の上をトロ馬車が走り、人や資材を運んでいた時代もあった。その道にバスを走らせることは、当時の各村の願望でもあり、悲願でもあった。その道をバスが走ったのである。

ここで町民の日常の足となった、乗り合いバスが走るまでの歴史を、紐解いてみたい。



昭和20年代終わり頃撮影。昭和15年から早川橋～新倉間で20人乗りバスが運行するようになった。  
樹林舎「巨摩の昭和」より(撮影=若林栄)

### 町内を走る乗り合いバス

#### 《新倉線》

昭和15年5月早川橋から新倉(旧三里中学校前)間で運行。昭和17年9月には、旧三里中学校前から新倉車庫まで延長。さらに同年11月には、身延駅から新倉間が直通運転となった。昭和29年、野呂川総合開発の開始に伴う新倉西山間の道路整備により、昭和30年10月、新倉・西山温泉間のバス運行が実現した。昭和31年11月には、奈良田まで路線が延長され、身延奈良田間43.6km、所要時間2時間42分の直通運行が実施された。

#### 《雨畑線》

昭和25年4月身延駅から雨畑本村で運行開始。片道25.8km、所要時間1時間35分の行程であった。トンネルが狭かったため、大型車をトンネルの形状に合わせて改修した特定車で走行していたが、道路改修により普通車で運行されるようになった。



昭和40年頃、木造の奥沢橋を走る雨畑線のバス。雨畑多目的集会所所蔵



昭和28年頃、温泉客を運ぶトロッコの写真。軌道の終点である西山温泉・蓬菜館のすぐ下で撮影。(早川町下湯島・所蔵=大村修氏)



奈良田まで運行するバスを小旗を振り、万歳で迎える地元の小学生たち。村田一夫「富士川 村田一夫写真集」より

### 観光客を乗せるバス

#### 《奈良田急行線》

南アルプス、早川渓谷、西山温泉の観光開発に資するため、昭和33年に甲府・奈良田間を直通運行した。

#### 《南アルプス公園線》

南アルプス広河原線は、南アルプスが昭和39年に国立公園に指定され、観光客が急増したことを受け、昭和42年に身延駅から奈良田広河原間に準急季節バスを運行した。

### ガソリン不足の際に走っていた木炭バス

戦時中は、ガソリンの不足により、木炭燃料を使用する木炭バスが走っていた。木炭バスに乗ったことがある、葉袋在住の望月保博さんご夫妻に当時のことを伺った。

「当時のバスは、座席は板張りでも凸凹だったので、とても乗り心地が悪かった。馬力もなくスピードも出ないバスだったが、お客さんが大勢乗っていた。中に乗れない車掌さん(※)が乗車ドアの外にしがみついていたことが印象に残っている。」また、「遠くに出かけるときにはバスを利用する人が多く、バスはいつも混雑していた」ことや、「身延に行くのに、波木井の坂が登れずに乗客が下りてバスを押ししたことなど、当時のバスは、多くの乗客にとって欠かせなかった。そして、道路や車内環境は決して快適だったとはいえませんが、その当時の不便さを懐かしくお話していただいたのが印象に残った。」



望月保博さん

※車掌さん…バスに乗り、乗客の切符を売っていた。

現在乗り合いバスは、身延駅から奈良田温泉の間を1日4往復で運行している。早川町内は路線上であれば停留所以外でも、バスに向かい手を挙げるなど合図することで、乗り降りできる自由乗車区間があるのが特徴である。



車窓の眺めも早川のバスに乗る楽しみの一つ。

乗り合いバスの  
車窓の眺めを動画  
で撮影しました。



QRコードを読み取るか、『早川町 乗合バス』  
で検索してみてください。



ように努めている。中山間地域の早川町は、特に曲がりくねった幅の狭い道路が多いため、こういった事前準備を入念に行っているのだらう。また、登山や観光のお客さんも時期によって大勢乗るので、奈良田の休憩室に、パンフレットを自分で揃え、時にはお客様に説明しながら配っていることなどを熱く語ってくださった。横森さんの話にプロの運転手のプライドを感じた。

「私が、バスを利用してきた中で心に残っているものは、毎日窓を通して眺める早川町の景色です。毎朝この早川町の風景を見ると心が落ち着くとともに元気が出ました。中学校を卒業した後もこのバスを利用すると思うので、



現在の乗り合い  
バスに乗ってみて

令和2年2月4日火曜日。取材のために身延駅を午前7時5分発奈良田温泉行きに乗車した。下部温泉駅から、重そうなりユックを担いだ男性が1人乗ってきた。男性はこれから農鳥岳に登ると言っていた。山登りが好きで、2か月に一度くらいは、乗り合いバスを利用してという。早川町に入り、小縄から徐々に中学生が乗車してきた。それぞれ静かに座席に座り物思いにふけている様子だった。卒業を前にして、3年間の学校生活に思いを馳せているのだろうか。

実際に早川中学校3年生に、3年間乗った乗り合いバスの感想を聞かせてもらった。いくつか紹介したい。

「私が、バスを利用してきた中で心に残っているものは、毎日窓を通して眺める早川町の景色です。毎朝この早川町の風景を見ると心が落ち着くとともに元気が出ました。中学校を卒業した後もこのバスを利用すると思うので、

そこでもたくさんの思い出を作りたいです。」



早川中学校南区の生徒は、3年間朝乗り合いバスで通学する。

「乗り合いバスをいつも安心して利用することができました。なぜなら、バスの運転手さんがとても優しく、大きな事故が一度もなかったからです。私は高校生になると県外へ出てしまいます。でも早川に帰ってきたときには、乗り合いバスを利用して中学時代を思い出したいです。」

乗り合いバスは、およそ1時間30分かけて終点奈良田温泉に到着した。次の身延駅行きまで1時間ほど時間があつたので、運転手さんに話を伺った。

運転手の横森さんが今最も運転で心掛けていることは、「先々を予想して危険を回避すること」と話された。例えば、大型車とのすれ違い場所や凍結している場所などを事前にチェックして、乗客の方に安心していただける



運転手の横森さん  
山交バスを定年退職された後、5年前から乗り合いバスの運転をされているベテラン。

ございました。それぞれの乗り合いバスへの愛着や感謝の気持ちを感じ取ることができ、心が温かくなりました。

最後に、身延支所前で下車した女の子が、降り際にこんなことを語ってくれた。まさに、早川の乗り合いバスの本質を表していると感じたので、結びとする。

「都会の輸送手段としてのバスとは違い、早川の乗り合いバスは、乗客同士の会話が弾み、一つのコミュニティーのようで、とても暖かさを感じる。乗っていてホッとするとそんなバスが大好きです。」

参考文献・早川町教育委員会編集「早川町誌」昭和55年1月

5月9日 映水さん  
やさしい写仏教室

武田神社能舞台に描かれた松の木のモデルになった松があることで有名な遠照寺にて写仏会を開催します。筆の持ち方や運び方から指導させてもらえます。初めての方でも安心してご参加ください。椅子席もご用意ありますので、正座ができない方でもどうぞ安心してお越しください。



あなたの心の中の仏様を描いてみませんか？

日時／5月9日(土)13:30-15:30  
場所／北杜市須玉町六平 2629  
日蓮宗定栄山遠照寺  
(電話 0551-42-3452)  
参加費／1,500円/人  
※材料費込み  
定員／20名  
持ち物／飲み物  
※老眼鏡が必要な方は持参ください。  
講師／絵師 映水さん



6月27日 映水さん  
身延山学講座 やさしい写仏体験

身延山学講座・特別講演会として、写仏会をします。楽しく色紙を制作しましょう！



日時／6月27日(土)13:00-16:00  
場所／身延山大学附属図書館5階  
駐車場／身延山大学にあり  
教材費／2,000円(筆、色紙、お手本)  
※必要な方は老眼鏡を持参ください。  
定員／20名(先着)  
講師／絵師 映水さん

<申し込み> 身延山大学附属図書館 身延山学講座係  
電話・FAX: 0556-62-9507  
E-mail: lib@min.ac.jp

<申し込み> 遠照寺 内藤和心  
電話: 080-5062-1868  
E-mail: kazkoz7110@gmail.com

<詳細> 映水さん公式サイト  
<https://eisui.net>

イベント情報募集中!

町内で行われる、あるいは町内関係者の方が関わるイベント、催し物、新しく始まること、販売したい物産など、イベントやツアーなどの情報を募集しています!

ヘルシー美里  
4月29日~ ゴールデンウィークプラン

ゴールデンウィークは、南アルプスの麓で自然体験を楽しもう!  
夜の森に探検に行く「ナイトハイク」や野鳥などを観察しながら森を散策する「ネイチャーガイドツアー」、小さいお子様でも楽しめる「ネイチャークラフト」などイベントが盛りだくさん!

日時／4月29日(水)~5月6日(水)  
料金／大人8,800円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
小学生8,030円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
締切／各宿泊日の3日前までに予約



ヘルシー美里  
5月23日~ 早川バードウォッチングツアー  
憧れの夏鳥を探そう

年間100種以上の野鳥が観察できる早川町で、バードウォッチングをしましょう!夏のツアーでは、オオルリ、キビタキ、クロツグミ、アカショウビンなどの様々な夏鳥を求めて、早川町内を巡ります。野鳥の専門家が野鳥の生態に合わせてご案内します。図鑑や双眼鏡は貸し出しもありますので、初心者の方でも安心してご参加いただけます。

日時／5月23日(土)~25日(月) 2泊3日  
5月29日(金)~31日(日) 2泊3日  
※1泊目夕方からの途中参加も可能  
定員／各回15名  
対象／中学生以上  
参加費／大人25,300円(税込、宿泊費、プログラム費を含む)  
締切／各開催日の1週間前まで(先着・定員になり次第締切)



<問い合わせ・申し込み> 南アルプス生懸命 ヘルシー美里

電話: 0556-48-2621 / FAX: 0556-48-2622  
イベント詳細 <http://www.hayakawa-eco.com/> E-mail: info@hayakawa-eco.com

ヘルシー美里  
4月18日~ 早川ファミリーキャンプ  
探して食べよう春の山菜!

家族で草木が芽吹いた新緑の森や野へ、山菜や野草を求めて探検に出かけよう!採れたての食材を使って、アウトドアクッキングにも挑戦。  
春の恵みをおいしくいただいて、全身で自然を楽しみましょう!  
家族ごとにコテージに宿泊するので、キャンプが初めてのご家族・お子様でも安心してご参加いただけます。



日時／4月18日(土)~19日(日) 1泊2日  
定員／家族7組  
対象／小学生以上のお子様のご家族  
参加費／大人14,300円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
小学生9,900円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
締切／4月11日(土)

ヘルシー美里  
6月6日~ ホタル見ナイトプラン

初夏の夜にホタル観賞に出かけませんか?夜の静かな森の中で池の上を舞う幻想的なホタルの光をお楽しみください。  
池のほとりで待っていると、目の前までホタルが飛んできるとも!  
ガイドと一緒に、真っ暗な夜の森でも安心して、ホタル観賞ができます。

日時／6月6日(土)~7月6日(月)※毎週火曜日は不開催  
定員／各日30名  
参加費／大人8,800円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
小学生8,030円(税込、宿泊費・プログラム費を含む)  
※宿泊なしの体験のみのご参加も可能です  
締切／各宿泊日の3日前までに予約



**広告主募集中!**  
上流研では、本スペースまたは裏表紙に掲載される広告主を募集しています。  
●やまだら発行:年4回(3,6,9,12月)  
●広告料金:年間21,600円  
●大きさ:幅63mm、高さ41mm  
ご関心のある方は上流研まで!

**ENEOS**  
浜田屋商店  
電話 0556-48-2311

生命保険、損害保険のことなら  
**株式会社 さいとうエージェンシー**  
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361  
自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら  
**有限会社 S・T・E・P**  
tel.055-280-3350  
sun life  
〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

早川町で感動体験を...  
南アルプス生懸命  
光源の里温泉 ヘルシー美里  
南アルプス野鳥公園  
ご予約・お問い合わせ  
TEL/0556-48-2621  
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

太めで噛みごたえのある、香り豊かな昔ながらの「田舎そば」  
そば処 **アルプス**  
電話:0556-48-2666  
[平日]11:30~15:00 [土日]11:30~16:00  
山梨県南巨摩郡早川町東横584-1  
本町店 0556-48-2666  
山梨県南巨摩郡早川町小縄 26  
電話 0556-45-2450  
h-alps.jimdo.com

霊峰七面山の登山口であるあなたの旅を支える  
株式会社 **俵屋観光**  
バス・ジャンボタクシー  
有限会社 **俵屋旅館**  
宿泊 宴会 法事などに  
〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 621  
電話 0556-45-2500

南アルプス街道の交通安全と清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに地域社会の発展に貢献する事を目指します。  
**早川砂利協同組合**  
理事長 井上 聡一郎  
山梨県南巨摩郡早川町小縄 26  
電話 0556-45-2450

新築、改築、マイホームの事なら何でもおまかせ  
日本建築のプロフェッショナル  
株式会社 **望月工務店**  
〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1766  
TEL・FAX 0556-45-2661

地域発展のお手伝い!地域の暮らしを守る!  
**早邦建設株式会社**  
早川町東横新庁舎  
【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27  
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288  
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700  
<http://www.soho3000.com/>

奈良田温泉 七不思議の湯  
**白根館**  
日本伝統湯を守る会々員  
日本温泉湯治を守る会々員  
〒409-2701  
山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344  
電話 0556-48-2711  
FAX 0556-48-2720  
[www.nukuyu.com/shiranekan/](http://www.nukuyu.com/shiranekan/)

日新火災 日新火災海上保険 代理店  
**幡野保険事務所**  
〒409-3306  
山梨県南巨摩郡身延町夜子沢4020  
TEL 030-8014-1337  
FAX 0556-42-3073

毎分 1,630℃湯温 52℃の樹洞自噴式温泉では日本唯一を誇る新湯湧出 全てのお風呂、客室風呂、納湯、シャワーに至るまで源泉掛け流し  
全館源泉掛け流しの宿  
山田温泉 **慶雲館**  
〒409-2702  
山梨県南巨摩郡早川町西山温泉  
TEL 0556-48-2111  
FAX 0556-48-2611 <http://www.keitunkan.co.jp>

「プレーメンの音楽隊」の口は強盗致傷罪で有罪か?それとも執行猶予か?  
**昔話法廷**  
Season 4  
NHK Eテレ「昔話法廷」制作班 編 坂口理子 原作/イマセン 法律監修  
定価(本体1,300円+税)  
ESTABLISHED IN 1979 〒111-0056 東京都台東区小島1-4-3  
**金の星社** TEL.03-3861-1861 FAX.03-3861-1507